



KP4周年記念講演会

『ピア(仲間)が 出会う・支える〜』

7.27(土)

13:15開場

13:45~16:30

会場

神奈川県地域労働文化会館2階

〒232-0022 神奈川県横浜市南区高根町1丁目3番地3-3 (当日の連絡先080-7372-7432)

- 横浜市営地下鉄「阪東橋」駅から徒歩2分
- 京浜急行「黄金町」駅から徒歩5分

開催地
HPIはこちら



参加費

1,000円(当日支払い)

事前申し込み制です。満席になり次第受付を終了させていただきますのでご了承ください。

講師

青木 聖久先生

日本福祉大学 教授
 博士(社会福祉学)
 精神保健福祉士



メッセージ

はじめまして。日本福祉大学の青木です。今回、ご縁をいただき、神奈川県の方々と知り合う機会をいただき、大変うれしく思います。講演では、私自身がこれまで多くの方々とお会いしてきたなかで、「なるほど」とうなずき、視点を置き換えられたり、問題をちっぽけに感じられた話をしたいと存じます。また、やさしさと共に希望を感じられる時間になりたいと考えています。

そして、最後には「人間にとって、最終的な幸せとは」ということまで迫れるような話をできればと張り切っております。

私はこれまで、精神障がいがある人及び家族の皆さんから、人の魅力を教えていただきました。当日は、私の財産ともいえる、これらの人間味が詰まったパトンを皆さんにお渡しできると幸いです。

プログラム

13:45 開演 KP発表

『ピア(仲間)が出会い・支えた4年間の
権利擁護活動』

14:00 基調講演 青木 聖久先生

「なるほど」によって
問題がとけていく瞬間の安心感

~これまで出会ってきた人たちからの追体験~

15:30 フロアディスカッション

16:30 終了

お申込み
お問合せ

メールまたはお電話にてお申込みください

kp.kanagawapeer@gmail.com 045-353-5711

【主催】認定NPO法人さざなみ会 KP神奈川精神医療人権センター



プロフィール

名前 青木聖久 先生 （あおき きよひさ）



【現職】

日本福祉大学 教授／博士（社会福祉学）／精神保健福祉士

【略歴等】

1965年、兵庫県淡路島生まれ。日本福祉大学社会福祉学部を卒業（1988年）後、精神保健福祉分野のソーシャルワーカーとして、精神科病院で約14年間勤務。その後、兵庫県内の小規模作業所の所長として、4年間勤務。2006年より現任校。その傍ら社会人学生として、2004年に京都府立大学大学院福祉社会学研究科修士課程修了、2012年に龍谷大学大学院社会学研究科博士後期課程修了。

【社会的活動】

全国精神保健福祉会連合会（家族会）顧問、日本精神保健福祉学会理事。2015年2月から2016年2月まで、厚生労働省年金局「精神・知的障害に係る障害年金の認定の地域差に関する専門家検討会」の委員、2015年4月から2016年3月まで、兵庫県健康福祉部「兵庫県精神保健医療体制検討委員会」の委員、2019年11月～、愛知県一宮市「一宮市障害者基本計画等策定委員会」委員（委員長）等。

【著書】

- ・ 監修 『すだちとともに』 世音社（2023年）
- ・ 編著 『精神・発達障害がある人の経済的支援ガイドブック』 中央法規出版（2022年）
- ・ 単著 『おかあちゃん、こんな僕やけど、産んでくれてありがとう ～精神障がいがある人の家族15の軌跡』 ペンコム（2022年）
- ・ 監修／解説 『障害のある人の支援の現場探訪記』 学研教育みらい（2021年）
- ・ 共編著 『現代版 社会人のための精神保健福祉士』 学文社（2020年）
- ・ 単著 『追体験 霧晴れる時 ～今及び未来を生きる精神障がいのある人の家族15のモノガタリ』 ペンコム（2019年）
- ・ 単著 『第3版 精神保健福祉士の魅力と可能性』 やどかり出版（2015年）
- ・ 単著 『精神障害者の生活支援』 法律文化社（2013年）